Honda ナビゲーションシステム取扱説明書

Honda Multi Car-AV System

デュアルサイズ HDD ナビコンポ

VXH-083CVi

クイックガイド

Honda Access

Honda Access

このたびは、ホンダ純正用品を
お買い上げいただき、ありがとうございます。
この取扱説明書は、
ご使用のまえによくお読みいただき
大切に保管してください。

- 当商品はHonda車専用です。商品の適用車種は販売店にご相談ください。適用車種以外の車に取り付けた場合、一切の責任は負えませんのでご承知おきください。
- Honda車への取り付け・配線には専門技術と経験が必要です。安全のためお買い上げの販売店にご依頼ください。
- 商品を譲られる場合には、この取扱説明書も一緒にお渡しください。

保証書やアフターサービスの詳細、その他のご不明な点はお買い求めの販売店へご相談ください。

※ 取扱説明書で使用されている画面と実際の画面は、地図データベースの作成時期・種類等によって異なることがあります。

目次

はじめに

操作前にお読みください

ナビゲーション

オーディオ

付録

お読みください

安全走行のために

●走行中に運転者がナビゲーションの操作をすると画面に気を取られたり、操作に迷ったりすると思わぬ重大な事故を招く恐れがあり大変危険です。運転者がナビゲーションの操作をする場合は、必ず車を安全な場所に停車してから行ってください。

●運転中の本機の音声は、車外の音が聞こえる程度でご使用ください。車外の音が聞こえない状態で運転すると、事故の原因となることがあります。

●本機には交通規制データが収録されていますが、交通規制の変更等により、実際の標識や交通規制と異なる場合があります。ナビゲーションによるルート案内や右左折などの音声案内時でも、必ず実際の標識や交通規制に従って走行してください。交通事故や道路交通法違反となることがあります。

●緊急施設（病院、消防署、警察署など）の検索やルート案内については、本機に依存せず、各施設に直接ご確認ください。

●本機は、パーキングブレーキの ON/OFF を検知して、走行中にビデオなどの映像を見ることができないようになっています。また、走行中は、ナビゲーションやオーディオの一部のメニュー操作や地図の連続スクロールができません。安全な場所に停車して、パーキングブレーキをかけてから操作してください。

車のバッテリー上がりを防ぐために

本機をお使いになるときは、必ず車のエンジンをかけてください。エンジンをかけていないときに本機を使用すると、バッテリーが消耗します。

アドバイス

・環境保護のため、必要以上の停車中のアイドリングは避けましょう。

車のバッテリーを外すと工場出荷時の状態に戻ります

点検などで車のバッテリーを外すと、次の内容が工場出荷時に戻ります。必要な情報は事前に控えておいてください。

- 自車方位
- 画質調整
- 画面モニターの角度調整
- AV 初期設定の設定内容
- ラジオ、交通情報のプリセット内容
- 各ソースの再生モード

など

液晶画面について

●液晶画面は、構造上きれいに見える角度が限られています。初めてお使いになるときは、画面がきれいに見えるように、見る角度に合わせて黒の濃さを調節してください。また、液晶画面の明るさを変更することができます。お好みに応じて調節してください。→ *『ナビゲーション／オーディオ詳細編』*

●携帯電話をお使いになるときは、携帯電話のアンテナを液晶画面に近づけないでください。液晶画面に斑点や色模様などのノイズが出たり、映像が乱れたりすることがあります。

●本機を使用しないときは、液晶画面に直射日光を当てないようにしてください。高温のために液晶画面が故障する恐れがあります。→*「液晶画面の正しい使いかた」(P42)*

低温時のハードディスクへの書き込みについて

低温時は、ハードディスクへの書き込み動作（地点の登録＜登録地＞、ミュージックラックへの録音など）ができない場合があります。車内温度が上昇するまで、しばらくお待ちください。

■ 地図データについて

本機に地図ディスクを挿入する必要はありません。地図データは、本機内蔵のハードディスクに収録されています。

■ 地図データ更新サービスについて

インターナビ・プレミアムクラブでは、本ナビゲーションシステムをご購入のうえ、会員登録していただいた場合、最初に車両に取り付けた時点から一定期間後に1回、無料で本製品内の地図データを最新のものに更新するサービスをご提供しております。
更新時期と方法は、インターナビ・プレミアムクラブ会員専用パーソナル・ホームページ等でご案内いたします。

インターナビ・プレミアムクラブのホームページ

http://www.premium-club.jp/

地図データ更新サービスをお受けになるには、インターナビ・プレミアムクラブの会員登録が有効であること、更新の権利を確認するため、通信接続ができることが前提となります。*

* ただし、ナビゲーションシステムからの通信接続ができない場合は、パーソナル・ホームページまたは My ディーラー登録されている Honda 販売店で更新用のパスワードを発行することが可能です。

無償更新時期以外にも、有償地図データ更新サービスをご提供する予定です。

注意

- インターナビ・プレミアムクラブの会員登録をされていない、あるいは Honda アクセスが指定する本製品の取り付け可能車種以外に取り付けられた場合は、無償・有償にかかわらず地図データ更新をご提供いたしませんのでご注意ください。

■ お客様が登録したデータについて

- 本機の故障、誤動作または不具合により、録音されなかった場合の録音内容、および消失した録音データの補償については、ご容赦ください。
- 本機の地図データ更新および修理において、お客様が登録したデータの保証については、ご容赦ください。
- ミュージックラックに録音された音楽情報については、著作権法上バックアップを行うことができませんのでご了承ください。

■ 著作権

本機に収録されたデータ及びプログラムの著作権は、弊社及び弊社に対し著作権に基づく権利を許諾した第三者に帰属しております。お客様は、いかなる形式においてもこれらのデータ及びプログラムの全部または一部を複製、改変、解析等することはできません。

■ その他

- 弊社は、本機がお客様の特定目的へ合致することを保証するものではありません。
- 本機の仕様及び外観は、改善のため予告なく変更する場合があります。その場合における変更前の本製品の改造、またはお取り替えのご要望には応じかねます。
- 実際の本機の画面は、性能・機能改善のため、予告なく変更することがあります。
- 取扱説明書で使っている画面例は、実際の画面と異なる場合があります。

取扱説明書の種類

本機には以下の取扱説明書が添付されています。必要に応じて使い分けてください。

■ クイックガイド（本書）

ナビゲーションやオーディオ機能の中で、特によく使う機能について説明しています。本機全体を理解したい場合や、とりあえず使ってみたいときなどにお読みください。

■ ナビゲーション / オーディオ詳細編

ナビゲーション／オーディオ機能の使いかたや各種設定操作など、本機のすべての機能やその使いかたについて説明しています。また、ハンズフリー電話、ETC、各種カメラ、VTR などのオプション機能の使いかたについても説明しています。操作に迷ったときや、機能について詳しく知りたいときなどにお読みください。

■インターナビ・プレミアムクラブ編

インターナビ・プレミアムクラブに会員登録されると使用できる機能について説明しています。通信機能を使って渋滞情報、天気予報、駐車場情報を取得したいときなどにお読みください。

本書の見かた

本書でのタッチキーとボタン表記について

・画面上のタッチキー：◯◯◯ で表記しています。（例：自宅 にタッチする）

・本機のボタン：（◯◯◯）で表記しています。（例：（現在地）を押す）

はじめに

項目タイトル
項目ごとにタイトルがつけられています。

操作タイトル
操作目的ごとにタイトルがつけられています。

操作手順
操作の手順を示しています。

操作画面
操作する画面を示しています。

アドバイス
知っておくと便利な情報や関連する情報の参照先などを示しています。

注意
制限事項や注意事項など重要な説明です。必ずお読みください。

オーディオの楽しみかた

ここでは各ソースの基本的な操作方法を説明します。詳しくは『ナビゲーション／オーディオ詳細編』をご覧ください。

ラジオを聞く

1 ソースを FM/AM に切り替える（→ P36）

2 リスト にタッチして、リスト画面を表示する

3 リストから、聞きたい放送局名にタッチする

▼

選んだ放送局を受信します。

アドバイス

- ビュー にタッチすると、リスト画面は消えます。
- リスト画面は 8 秒間何も操作しないと消えます。

CD、ROM(WMA/MP3/AAC) を聴く

1 CD を挿入する（→ P25）

アドバイス

- 本機への録音が終わっていない音楽 CD を挿入した場合は、自動的に本機への録音が開始されます。（→ P41）

2 リスト にタッチして、リスト画面を表示する

3 リストから、聞きたい曲にタッチする

▼

選んだ曲を再生します。

アドバイス

- ビュー にタッチすると、リスト画面は消えます。
- リスト画面は 8 秒間何も操作しないと消えます。

オーディオ

38

項目見出し
項目の見出しを示しています。

ワンセグ放送を見る

1 **ソースをワンセグに切り替える（→ P36）**

2 **画面にタッチして操作タッチキーとリスト画面を表示する**

3 **リストから見たい放送局にタッチする**

▼

選んだ放送局を受信します。

アドバイス

- 「ワンセグ」とは、地上デジタル放送のサービスの１つです。詳しくは『*ナビゲーション／オーディオ詳細編*』をご覧ください。
- ビューにタッチすると、操作タッチキーとリスト画面は消えます。
- 操作タッチキーとリスト画面は８秒間何も操作しないと消えます。もう一度操作タッチキーとリスト画面を表示するには画面にタッチします。

DVD、DivX を見る

1 **ディスクを挿入する（→ P25）**

▼

自動的に再生が始まります。

2 **画面にタッチして操作タッチキーを表示する**

3 **操作したい機能にタッチする**

操作画面１（例：DVD）

操作画面２（例：DVD）

アドバイス

- ビューにタッチすると、操作タッチキーは消えます。

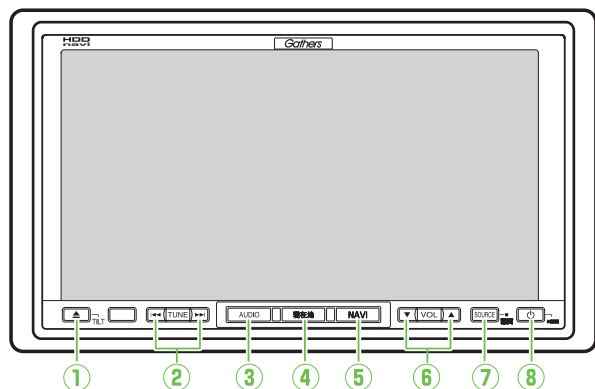
オーディオ

結果文
操作をしたあとの状態を示しています。

操作アイコン
「押す」または「タッチする」場所を示しています。

セクション見出し
セクションの見出しを示しています。

ボタンやタッチキーの名称とおもな働き

■ ナビゲーション本体のボタン

① [▲] ボタン（→ P24 ～ P26）
画面モニターの角度調整やディスクの出し入れをするための操作画面を表示します。

② [|◀◀ TUNE ▶▶|] ボタン（→ P37）
ラジオの選局や早送り / 巻き戻しなどのオーディオ操作に使います。

③ [AUDIO] ボタン（→ P36）
ナビゲーション画面から AV ソース画面に切り替えます。

④ [現在地] ボタン（→ P27）
地図上に自分の車の位置を表示します。
また、AV ソース画面からナビゲーション画面に切り替えます。

⑤ [NAVI] ボタン（→ P12、P29）
目的地の検索方法を９種類の中から選択できる目的地メニューを表示します。

⑥ [▼ VOL ▲] ボタン（→ P23）
オーディオの音量調整に使います。

⑦ [SOURCE] ボタン（→ P36）
ラジオや CD、ワンセグなど、AV ソースを切り替えるためのソース選択画面を表示します。また、画質やタッチパネルの調整画面を表示することもできます。

⑧ [⏻] ボタン（→ P37）
AV ソースの ON/OFF に使います。
フロント / コーナーカメラ装備車は、カメラ映像に切り替えることもできます。

操作前にお読みください

■ タッチキー

① ビュータッチキー（→ P21、P22）
ノーマルビューやスカイビュー、ツインビューなど、地図の表示方法を変更できます。

② 方位マークタッチキー（→ P21）
赤い三角が北を示します。タッチすると、地図の向きを切り替えることができます。

③ スケール表示タッチキー（→ P20）
地図の縮尺を変更することができます。

④ internavi タッチキー（→ P35）
インターナビのメニュー画面を表示することができます。

⑤ お好み周辺 1,2 タッチキー（→ P32）
それぞれのタッチキーに登録された３つのジャンルの施設だけを検索することができます。

⑥ 周辺タッチキー（→ P31）
ガソリンスタンドや駅など探したい施設を、自車またはルート周辺から検索することができます。

⑦ 渋滞タッチキー（→ P34）
自車周辺の規制情報や、ルート案内中のルート上の渋滞情報などを、画面表示と音声で確認することができます。

⑧ 自宅タッチキー（→ P27、P28）
全国どこからでも自宅までのルート探索を行うことができます。

⑨ メニュータッチキー（→ P13）
ルート探索や場所の登録など、ナビのよく使う機能をまとめたショートカットメニューを表示させることができます。

ナビゲーションの電源について

本機の電源は、車のエンジンスイッチをⅠ(ACC)・Ⅱ(ON) にすると自動的に入り、エンジンスイッチを０(OFF) にすると電源が切れます。ナビゲーションの電源スイッチはありません。

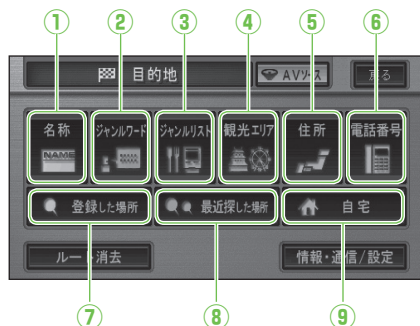
注意

- 本機は、エンジンスイッチを０(OFF) にすると画面モニターが自動的に傾いていない状態に戻ります。エンジンを切るときは、画面モニターと本体の間に指などを挟まないようにご注意ください。特にお子さまにはご注意ください。

よく使うメニューについて

ナビゲーションでよく使う３つのメニュー（目的地メニュー、ショートカットメニュー、情報・通信 / 設定メニュー）について説明します。

目的地メニュー

NAVI を押すと表示されます。目的地メニューでは、行き先 (目的地) をいろいろな方法で探すことができます。

① 名称
行き先の名称をひらがなで入力して検索します。ジャンルやエリアを指定して検索することもできます。
例：とうきょうでぃずにーらんど

② ジャンルワード
行き先のジャンルに関連するキーワード（ひらがな）を入力して検索します。
例：かーようひん

③ ジャンルリスト
行き先のジャンルから検索します。
例：交通機関、プレイスポット

④ 観光エリア
目的別に分類された観光エリアのリストから検索します。
例：伊豆・箱根・富士

⑤ 住所
行き先の住所を入力して検索します。
例：東京都港区赤坂１－X－X

⑥ 電話番号
行き先の電話番号を入力して検索します。
例：031234XX00

アドバイス

- 緯度経度 にタッチすると、行き先の緯度経度を入力して検索することができます。

⑦ 登録した場所（登録されている場合）
登録した場所から検索します。日付順や自車位置に近い順、よみ順などで登録地を検索することができます。

⑧ 最近探した場所（履歴がある場合）
今までに検索した場所の履歴から検索します。日付順や自車位置に近い順などで検索することができます。

⑨ 自宅（登録されている場合）
自宅までルート探索します。

ショートカットメニュー

にタッチすると表示されます。現在地や探した場所に対しての操作がまとめられています。

現在地画面のとき

① クイックルート探索
今までに検索した場所の履歴をリストで表示して、ワンタッチでルート探索ができます。

② 別ルート
ルート案内中に、案内中のルートとは別のルートを探索することができます。

③ ルート編集
ルート案内中に、案内中のルートの確認や変更などができます。

④ ここを登録する
現在の地点を登録することができます。

⑤ 地図スクロール
スクロール画面に切り替えることができます。

⑥ マップクリップ
本機で探した場所を２次元バーコード（ＱＲコード）として携帯電話で読み取ることができます。

スクロール画面のとき

① ここへ行く
探した場所までのルート探索ができます。

② ここへ立寄る
探した場所を立ち寄り地として設定できます。

③ 詳細情報を見る
探した場所の名称や住所、電話番号などの情報を見ることができます。

④ ここを登録する
探した場所を登録することができます。

⑤ 地図スクロール
スクロール画面に戻すことができます。

⑥ マップクリップ
本機で探した場所を２次元バーコード（ＱＲコード）として携帯電話で読み取ることができます。

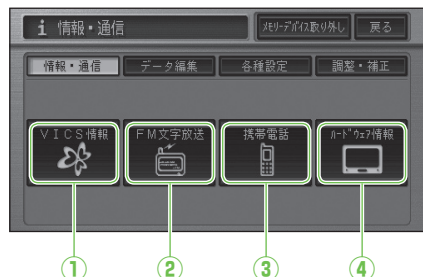
情報・通信 / 設定メニュー

目的地メニューの 情報・通信 / 設定 にタッチすると表示されます。情報・通信／設定メニューは、機能ごとに次の 4 つに分類されています。

アドバイス

- 本機に USB メモリーを接続している場合は、メモリーデバイス取り外し が表示されます。メモリーデバイスを取り外すときは、必ず メモリーデバイス取り外し にタッチしてから取り外してください。

情報・通信タブ

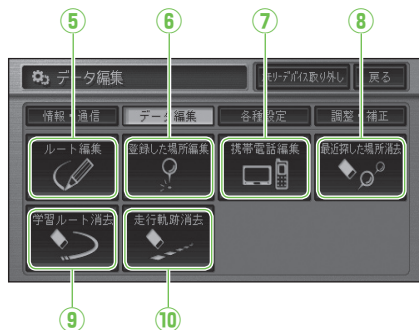
VICS や FM 多重の情報表示や、携帯電話の操作および接続された機器の状態の確認などを行えます。

① **VICS 情報**
文字や図形の VICS 情報を見ることができます。

② **FM 文字放送**
FM 放送局の文字情報（見えるラジオなど）を受信して、交通情報やニュースなどの情報を見ることができます。

③ **携帯電話**
携帯電話の接続や通信接続設定（→ *『ナビゲーション／オーディオ詳細編』*）を行うと、本機の携帯電話機能を使うことができます。

④ **ハードウェア情報**
走行中の状態や各機器の接続状態など、本機のハードウェアに関する情報を見ることができます。

データ編集タブ

ルート、登録地点、携帯電話、検索履歴など、各データに関する変更や削除などの編集操作を行えます。

⑤ **ルート編集**
案内中のルートを編集することができます。

⑥ **登録した場所編集**
登録した場所を編集することができます。

⑦ **携帯電話編集**
本機に保存された携帯電話のメモリダイヤルや発着信履歴を消去することができます。

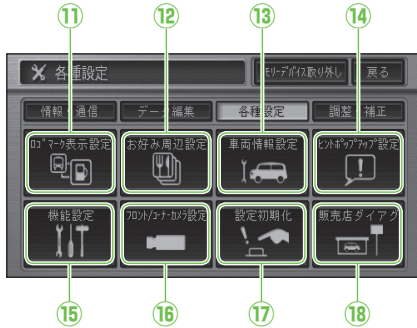
⑧ **最近探した場所消去**
探した場所の履歴を消去することができます。

⑨ **学習ルート消去**
本機が学習したルートを消去することができます。

⑩ **走行軌跡消去**
地図画面に表示される走行軌跡を消去することができます。

各種設定タブ

本機の表示や操作に関する設定、いろいろな機能のON/OFFなど、必要に応じた設定操作を行えます。

⑪ ロゴマーク表示設定

コンビニなどのロゴマークを地図上に表示させることができます。

⑫ お好み周辺設定

お好み周辺検索にあらかじめ登録されている施設を変更することができます。

⑬ 車両情報設定

車の情報を本機に登録して、駐車場や有料道路の料金案内に利用することができます。

⑭ ヒントポップアップ設定

操作に関するヒントを画面表示（ポップアップ表示）する機能について設定することができます。

⑮ 機能設定

ナビゲーションの機能をお好みに応じて設定することができます。

⑯ フロント／コーナーカメラ設定

本機に接続したフロント／コーナーカメラの設定を行うことができます。

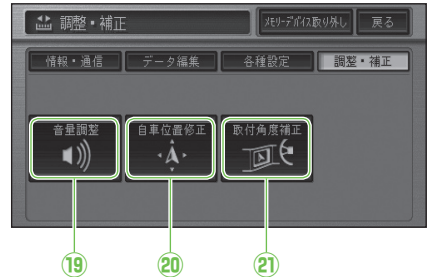
⑰ 設定初期化

お好みに応じて設定された機能を工場出荷時の状態に戻すことができます。

⑱ 販売店ダイアグ

販売店専用のメニューです。販売店以外での設定変更は行わないでください。

調整・補正タブ

ナビの案内音声・操作音、ハンズフリー通話などの音量調整、自車位置の修正、取付角度の補正を行えます。

⑲ 音量調整

ルートの音声案内や操作音、受話着信の音量を調整することができます。

⑳ 自車位置修正

自車位置がずれた場合などに修正することができます。

㉑ 取付角度補正

本機を取り付けた車種のコンソールの傾きに合わせて取付角度の補正を行うことができます。

地図の見かた

ナビゲーションの地図表示には、自分の車（自車）の現在地を表示する「現在地画面」と、見たい場所を表示する「スクロール画面」があります。

現在地画面の見かた

現在地画面では、車の走行に合わせて自動的に地図が動きます。

アドバイス

- 本機では昼画面と夜画面とで画面の配色を変えて、それぞれ見やすい画面を表示します。画面表示の設定は変更することができます。詳しくは、*『ナビゲーション／オーディオ詳細編』-「設定を変更する」*をご覧ください。
- 本書では、昼画面を例に説明しています。このため、夜画面が表示されている場合、本書の説明と画面の色が異なる場合があります。

※VICS 情報には、以下の 3 種類の表示形態があります。詳しくは*『ナビゲーション／オーディオ詳細編』*をご覧ください。
レベル 1：文字で道路交通情報が表示されます。
レベル 2：簡単な地図イラストなどで道路交通情報が表示されます。
レベル 3：ナビゲーションの地図上に道路交通情報が直接表示されます。

スクロール画面の見かた

スクロール中の画面

スクロール方面表示
地図のスケールを、10m 〜 1km スケールにしている場合に表示されます。

スクロール停止の画面

現在地から十字カーソル位置までの直線距離

現在地の方向
十字カーソル位置と現在地を結んだ直線で表示されます。

十字カーソル
画面の中心に表示されます。

十字カーソル位置の地名
十字カーソル位置周辺の地名を示します。

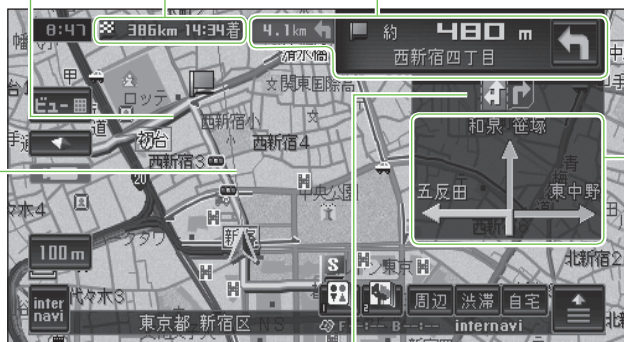
ルート案内中の画面

目的地までの道のり距離と到着予想時刻

ルートインフォメーション
2つ先までの案内地点の距離、進行方向、次の案内地点の交差点名称が表示されます。

ルート
設定したルートは、一般道が明るい緑色（細街路がピンク色、有料道路は明るい青色）で表示されます。

方面看板表示

目的地の方向
現在地と目的地を結ぶピンク色の直線で表示されます。

レーン案内表示
レーンごとの進行方向が表示されます。誘導レーンは、緑色で表示されます。

交差点を通過すると現在地画面に戻ります。

現在地画面

交差点案内画面

交差点に近づくと交差点案内画面に切り替わります。

アローガイド
曲がる方向や距離などがわかりやすく表示されます。

アドバイス

- 交差点案内画面の表示は、「アローガイド」、「ドライバーズビュー」、「拡大図」の３種類あり、変更することができます。詳しくは*『ナビゲーション／オーディオ詳細編』-「設定を変更する」*をご覧ください。

地図の操作

地図の動かしかた

地図を動かすには、地図上の見たい場所にタッチするか、見たい場所の方向にタッチします。

1 地図上の見たい場所にタッチする

▼

十字カーソルと 微調整 が表示され、タッチした場所が中心となるように地図が動きます。

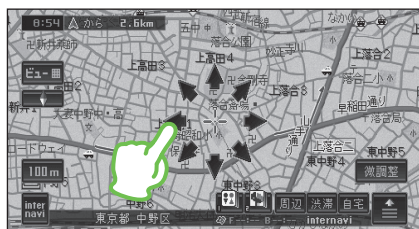
アドバイス

- タッチし続けると、その方面にスクロールします。また、画面中央のカーソルから離れた場所にタッチするほど、スクロールする速度が速くなります。
- 微調整 は、ノーマルビュー（通常の地図）の場合のみ表示されます。

■ 見たい場所を微調整するには

1 微調整 にタッチする

2 8方向矢印にタッチする

矢印にタッチするごとに、地図が少しずつ動きます。また、画面の任意の位置をタッチしても地図が動きます。

もう一度 微調整 にタッチすると、8方向の矢印が消えます。

アドバイス

- 画面にタッチしたまま指を動かし、スクロールすることもできます。
- 走行中は微調整の操作はできません。
- 走行中にスクロールすると、タッチしたところまでスクロールして停止します。
- 現在地 を押すと、現在地の地図に戻ります。

地図の縮尺を変える

10m ～ 500km の範囲で地図の縮尺を変えることができます。

アドバイス

- スクロール画面（→ P17）のときに縮尺を変更しても、現在地画面に戻ったときは、変更前の縮尺で表示されます。
- 詳細市街地図収録エリアでは、地図の縮尺が10m ～ 50m のときに詳細な市街地図で表示されます。詳細市街地図収録エリアについては、『ナビゲーション / オーディオ詳細編』-「詳細市街地図収録エリア」をご覧ください。

■ 広域・詳細タッチキーを使う

1 スケール表示タッチキーにタッチする

2 広域または詳細にタッチする

スケールバー

現在の縮尺の地図上の距離は、スケールバーで確認することができます。

アドバイス

- 広域、詳細にタッチし続けると、縮尺は段階的に変わります（フリーズーム）。ただし、走行中は安全のためフリーズームの操作ができません。

■ ダイレクトスケールタッチキーを使う

1 スケール表示タッチキーにタッチする

2 表示したい縮尺のダイレクトスケールタッチキーにタッチする

ダイレクトスケールタッチキー

▼

タッチした縮尺で表示されます。

アドバイス

- スケール表示タッチキーにタッチすると、広域・詳細タッチキーやダイレクトスケールタッチキーを消すことができます。

地図の向きを変える

ノーマルビューでの地図表示の向きを変更することができます。地図表示の向きは、以下の２種類あります。

ヘディングアップ	車の進行方向が常に上になるように地図が自動的に回転します。工場出荷時はヘディングアップに設定されています。
ノースアップ	北が常に上になるように表示されます。

1 方位マークタッチキーにタッチする

方位マークタッチキーにタッチするたびに、ヘディングアップとノースアップが切り替わります。

ビューモード（地図表示方法）を切り替える

地図の表示方法を変更することができます。表示方法は、以下の５種類あります。

ノーマルビュー（2D 表示）	通常の地図（平面の地図）で表示されます。
スカイビュー（3D 表示）	上空から見ているような地図が表示されます。
ドライバーズビュー(3D表示)	ドライバーの目線から見たような地図が表示されます。
ツインビュー（2 画面表示）	画面を左右に２分割して地図が表示されます。
ハイウェイモード	有料道路走行時の専用画面で、走行に役立つ情報が表示されます。

→各表示方法について、詳しくは『ナビゲーション／オーディオ詳細編』-「地図の表示方法を変える」をご覧ください。

1 ビュー にタッチする

アドバイス

- 現在地画面やスクロール画面では、現在地を２秒以上押しても、ビュー切り替えメニューを表示することができます。

次ページへつづく

2 表示したい地図の表示方法にタッチする

▼

アドバイス

- ビュー切り替えメニューが表示されている間（約８秒間）に選んでください。
- ハイウェイモードは、有料道路走行時以外は選ぶことができません。

ターゲットマップ（地図強調表示）を設定する

地図に表示される情報のうち、特定の情報を強調して表示することができます。各地図表示モードでお好みに応じて設定できます。強調表示できる情報は、以下の４種類あります。

文字拡大	文字の情報を拡大表示します。
道路重視	道路に関する情報を強調します。
住所重視	住所に関する情報を強調します。
施設重視	施設情報（施設名、マークなど）に関する情報を強調します。

アドバイス

- 通常表示 にタッチすると、ターゲットマップを解除し、通常の地図表示にします。

→各モードについて、詳しくは『ナビゲーション／オーディオ詳細編』-「地図の表示方法を変える」をご覧ください。

1 ビュー にタッチする

アドバイス

- 現在地画面やスクロール画面では、現在地を２秒以上押しても、ビュー切り替えメニューを表示することができます。

2 お好みの設定にタッチする

（例：道路重視にタッチする）

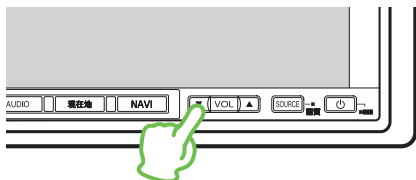
▼

アドバイス

- ビュー切り替えメニューが表示されている間（約８秒間）に選んでください。

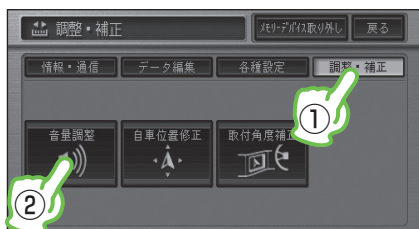
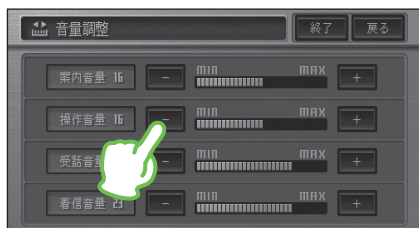
音量を調整してみよう

オーディオの音量を調整する

1 ▼VOL▲を押して調整する

▲	音量が大きくなります。
▼	音量が小さくなります。

ナビゲーションの音量を調整する

1 NAVIを押して 情報・通信／設定 にタッチする

2 調整・補正（タブ）— 音量調整 の順にタッチする

3 調整したいに項目の ＋ または － にタッチする

注意

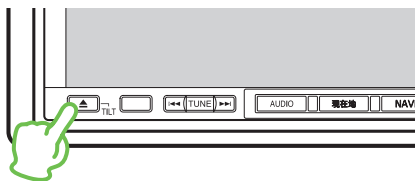
- 車外の音が聞こえにくいと、交通事故の原因となります。安全運転をさまたげないように適度な音量でお使いください。

アドバイス

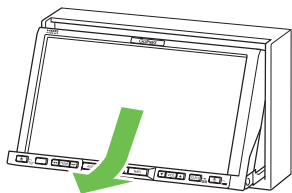
- ガイド音声出力中は、音量の調整ができないことがあります。解除された状態のときに操作してください。
- ソースごとの音量の差を調整することもできます。詳しくは、*『ナビゲーション／オーディオ詳細編』-「ソースレベルアジャスター設定」*をご覧ください。

画面モニターの角度を調整する

画面モニターの角度を調整して見やすくしたり、操作しやすくすることができます。

1 ⏏ を押す

2 ＋ または － にタッチする

▼

タッチするたびに、画面モニターの角度が変ります。

3 戻る にタッチする

注意

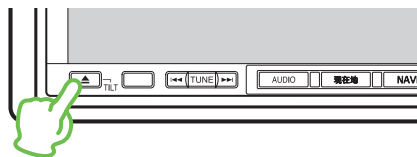
- 本機を使用していないときは、画面モニターを閉じた状態にしてください。
- 画面モニターの角度調整を手動または工具を使って無理に行わないでください。画面モニターに強い力が加わると故障することがあります。
- 画面モニターの角度調整をするときは、指などを挟まれないようにご注意ください。特にお子様にはご注意ください。ケガの原因となることがあります。
- 画面モニターの角度調整をするときに、物を挟まないようにご注意ください。物が挟まってしまったときは、挟まった物を取り除いてから角度調整をしてください。

アドバイス

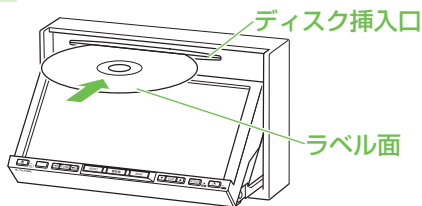
- 画面モニターの角度は、5 段階で調整できます。
- 調整した画面モニターの角度は、記憶されます。本機の電源を入れたときは、自動的に調整した角度になります。

ディスクの入れかた・取り出しかた

入れかた

1 ⏏ を押す

2 OPEN にタッチする

3 ディスク挿入口にディスクを差し込む

▼

ディスクは途中まで差し込むと自動的に引き込まれ、モニターが閉じます。

取り出しかた

1 ⏏ を押す

2 EJECT にタッチする

▼

モニターが開き、ディスクが自動的に押し出されます。

3 ディスクを取り出し、⏏ を押す

▼

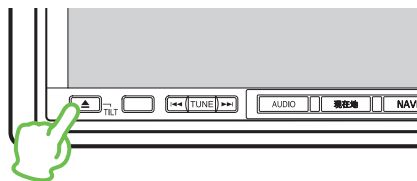
モニターが閉じます。

注意

- 画面モニターの開閉を手動または工具を使って無理に行わないでください。画面モニターに強い力が加わると故障することがあります。
- 画面モニターを開閉するときは、指などを挟まれないようにご注意ください。特にお子様にはご注意ください。ケガの原因となることがあります。
- 画面モニターの開閉をするときに、物を挟まないようにご注意ください。物が挟まってしまったときは、挟まった物を取り除いてから開閉してください。
- 8cm ディスクは、アダプターなしでセットできます。故障の原因となる場合がありますので、アダプターを絶対に使用しないでください。

画面を一時的に消す（スタンバイについて）

画面がまぶしいときなどに、画面表示を消すことができます。

1 [▲]を押す

2 ナビスタンバイ にタッチする

▼

画面が消えます。

アドバイス

・ナビスタンバイ中は、ナビゲーションの音声案内も出力されません。

■再び表示させるには

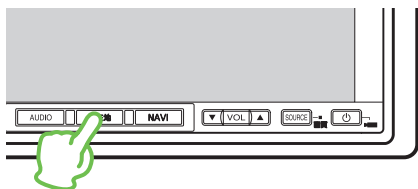
一時的に消した画面を再び表示させるときは、画面にタッチするか［現在地］または［AUDIO］または［▲］を押します。

操作前にお読みください

ナビゲーションのおもな操作

現在地の地図にする

1 現在地 を押す

▼

自宅を登録する

本機を使い始める前に、自宅の場所を登録しておきます。自宅の場所を登録しておくと、ドライブ先から自宅へ帰るときなどに、簡単な操作でルートを探索することができます。

1 自宅に車を停めて、自宅 にタッチする

2 はい にタッチする

▼

自宅が登録されます。

アドバイス

- 自宅の場所が変わった場合は、登録済みの自宅を消去してから登録し直してください。→ *『ナビゲーション／オーディオ詳細編』*
- 地図画面上で自車マークが自宅の位置にあることを確認してください。ずれているときは、画面をスクロールして十字カーソルを自宅の位置に合わせてください。→ *「地図の動かしかた」（P19）*
- 自宅の登録後に 自宅 にタッチすると、自宅までのルート探索が始まります。*（→ P28）*

自宅に帰る

自宅が登録されている場合は、簡単な操作で自宅へ帰るルートを探索できます。

1 自宅 にタッチする

▼

▼

行き先までのルートが設定されると、設定ルートが明るい緑色で表示されます（細街路はピンク色、有料道路は明るい青色で表示されます）。

注意

- 安全のため、運転者は走行中に操作しないでください。
- 実際の交通規則に従って走行してください。

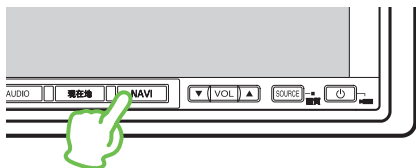
アドバイス

- 自宅付近に到着すると、ルート案内は自動的に終了します。
- 設定したルートは、車の **I**（ACC）を **0**（OFF）にしても記憶しています。
- 案内中のルートを消去したいときは、**NAVI** → ルート消去 → はい の順に操作します。
- 目的地メニューで利用できる検索方法、ルート探索後のルート確認画面の詳しい使いかたについては *『ナビゲーション／オーディオ詳細編』* をご覧ください。

ナビゲーション

目的地へ行こう

NAVI を押すと、目的地メニューが表示されます。
ここでは例としてジャンルリストから鈴鹿サーキットを探して目的地とする方法を説明します。

1 地図画面で NAVI を押す

2 ジャンルリスト にタッチする

3 プレイスポット にタッチする

4 遊園地 にタッチする

5 ま ― 三重県 の順にタッチする

6 50音順 にタッチする

次ページへつづく

7 さ ー 鈴鹿サーキット の順にタッチする

▼

鈴鹿サーキットの場所が画面全体に地図表示され、ショートカットメニューが表示されます。

8 ここへ行く にタッチする

9 案内開始 にタッチするか走行を開始する

▼

行き先までのルートが設定されると、設定ルートが明るい緑色で表示されます（細街路はピンク色、有料道路は明るい青色で表示されます）。

注意

- 安全のため、運転者は走行中に操作しないでください。
- 実際の交通規則に従って走行してください。

アドバイス

- 目的地付近に到着すると、ルート案内は自動的に終了します。
- 設定したルートは、車の **I**（ACC）を **0**（OFF）にしても記憶しています。
- 案内中のルートを消去したいときは、**NAVI** → ルート消去 → はい の順に操作します。
- 目的地メニューで利用できる検索方法、ルート探索後のルート確認画面の詳しい使いかたについては *『ナビゲーション／オーディオ詳細編』* をご覧ください。

周辺の施設を探してみよう

周辺の施設を探すには、ショートカットタッチキーの 周辺 を使う方法と、お好み周辺 を使う方法があります。

周辺タッチキーを使う

1 周辺 にタッチする

アドバイス

- スクロール中は、カーソル位置周辺（半径8km）の検索となります。

2 表示したい施設にタッチする

3 全選択 にタッチする

▼

検索の結果がリスト表示されます。

アドバイス

- 詳細選択にタッチすると、選んだ施設をさらに詳細に絞り込んでいきます。
- 周辺に選んだ施設がない場合は、「この周辺にデータがありません」とメッセージが表示されます。

4 ︿ ／ ﹀ にタッチして候補の施設を表示し、情報更新タッチキーにタッチする

▼

タッチした施設の地図が画面右側に表示されます。

アドバイス

- リストは、自車位置あるいはカーソル位置から近い順に表示されます。

5 施設名にタッチする

▼

タッチした施設を中心とする地図が画面全体に表示され、ショートカットメニューが表示されます。

次ページへつづく

6 **ここへ行く** にタッチする

7 **案内開始** にタッチするか走行を開始する

▼

行き先までのルートが設定されると、設定ルートが明るい緑色で表示されます（細街路はピンク色、有料道路は明るい青色で表示されます）。

注意

- 安全のため、運転者は走行中に操作しないでください。
- 実際の交通規則に従って走行してください。

アドバイス

- 目的地付近に到着すると自動的に終了します。
- 案内中のルートを消去したいときは、 **NAVI** → **ルート消去** → **はい** の順に操作します。
- 検索したジャンルのロゴマークが地図上に表示されます。
- ルート探索後のルート確認画面の詳しい使いかたについては、*『ナビゲーション／オーディオ詳細編』*をご覧ください。

■ 表示されたマークを消すとき

ロゴマークを消したいときは、**周辺**→**>**→**結果消去**の順にタッチします。また、車の **I**（ACC）を **0**（OFF）にしても消えます。

お好み周辺タッチキーを使う

お好み周辺検索は、タッチキーに登録されている３つのジャンルの施設を周辺検索することができます。
お好み周辺検索には、あらかじめ次の施設が登録されています。

（お好み周辺 1）
トイレ、ガソリンスタンド、コンビニ（トイレ関係）

（お好み周辺 2）
ファミリーレストラン、ファストフード、コンビニ（食事関係）

アドバイス

- お好み周辺検索に登録されている施設は、変更することができます。詳しくは、*『ナビゲーション／オーディオ詳細編』*をご覧ください。

1 お好み周辺 1 または 2 にタッチする

▼

自車に最も近い施設が表示されます。

2 次の施設 または 前の施設 にタッチして目的の施設を選ぶ

次の施設	次に近い施設を表示します。
前の施設	1 つ前に表示した施設を表示します。
自車周辺	ルート案内中にルート沿いに施設がある場合に表示され、自車周辺検索を行います。
ルート周辺	自車周辺検索を行った場合に表示され、ルート周辺検索を行います。

3 ここへ行く にタッチする

アドバイス

- ルート案内中に立寄地が 5 件未満の場合は、ここへ立ち寄る にタッチすると行き先はそのままで立寄地として、選んだ施設を設定することができます。

4 案内開始 にタッチするか走行を開始する

▼

行き先までのルートが設定されると、設定ルートが明るい緑色で表示されます（細街路はピンク色、有料道路は明るい青色で表示されます）。

注意

- 安全のため、運転者は走行中に操作しないでください。
- 実際の交通規則に従って走行してください。

アドバイス

- 目的地付近に到着すると自動的に終了します。
- 案内中のルートを消去したいときは、NAVI → ルート消去 → はい の順に操作します。
- 検索したジャンルのロゴマークが地図上に表示されます。

■表示されたマークを消すとき

ロゴマークを消したいときは、周辺→＞→結果消去の順にタッチします。また、車の I（ACC）を 0（OFF）にしても消えます。

ナビゲーション

ルート上の渋滞情報を確認しよう

「渋滞」タッチキーでは、ルートが設定されている場合、ルート上の渋滞情報（VICS）をレベル３（地図）とガイド音声で確認することができます。

1 渋滞 にタッチする

▼

渋滞している場所の地図が表示され、渋滞状況が音声で案内されます。

アドバイス

- 案内中のルートが無い場合は、自車周辺の規制情報だけを表示・案内します。
- 渋滞 にタッチするたびに、ルート上の前方最大 5ヵ所まで渋滞情報を表示することができます。
- 渋滞情報がないときや渋滞情報を受信していないときは、“この先しばらく渋滞情報はありません”とアナウンスされます。

インターナビを使おう

インターナビに接続すると、インターナビが提供する情報（コンテンツ）を見たり、自車の情報を記録することができます。

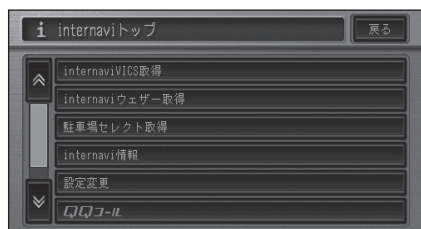
アドバイス

・インターナビを利用するには、Honda 販売店での会員登録（無料）や通信接続設定が必要です。詳しくは*『インターナビ・プレミアムクラブ編』*をご覧ください。

1 inter navi にタッチする

▼

インターナビのメニュー画面が表示されます。

internavi VICS 取得	インターナビ VICS 情報を取得し、地図上に表示します。
internavi ウェザー取得	インターナビ天気情報を取得し、地図上に表示します。
駐車場セレクト取得	インターナビ VICS の駐車場情報のうち選択した駐車場の情報のみを取得し、地図上に表示します。
internavi 情報	インターナビ情報のトップページを表示します。
設定変更	インターナビの各種設定を行います。
QQ コール（オプション）	緊急時にコールセンターに連絡します。
internavi 設定初期化	各種設定を工場出荷時の状態に戻します。

2 見たい情報にタッチする

例：internavi ウェザー取得 にタッチする

▼

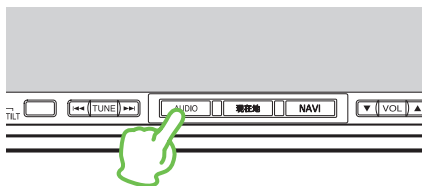
選んだ情報が表示されます。

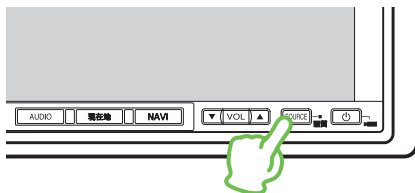
オーディオのおもな操作

AV ソース画面を表示する

「AV ソース」とは、CD やミュージックラック、ワンセグや DVD など、本機の持つオーディオ・映像機能のことです。

1 AUDIO を押す

▼

ソースを切り替える

1 SOURCE を押す

2 お好みのソースにタッチする

▼

選んだソースに切り替わります。

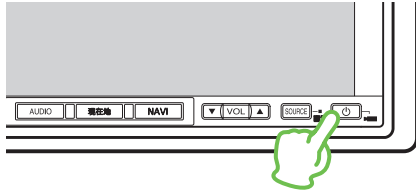
CD ※1	CD や ROM（WMA/MP3/AAC)、DVD、DivX を再生します。*(→P38、P39)*
MUSIC RACK	本機に録音した CD を再生します。*(→P40)*
FM	FM ラジオを受信します。*(→P38)*
AM	AM ラジオを受信します。*(→P38)*
ワンセグ	ワンセグ放送を受信します。*(→P39)*
交通情報	交通情報を受信します。*(→P40)*
VTR ※2	ビデオ映像を表示します。

※1 挿入したディスクによってそれぞれアイコンの表示が異なります。

※2 機器を接続していないと、選べません。

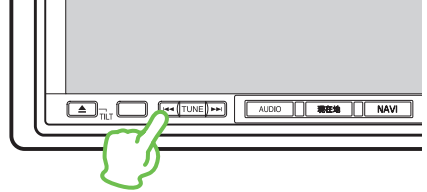
ソースを OFF にする

1 ⏻ を押す

▼

アドバイス

- もう一度 ⏻ を押すと、OFF にする前のソース画面に戻ります。
- ソース選択画面で OFF にタッチしてソースを OFF にすることもできます。
- フロント／コーナーカメラが本機に接続されている場合は、⏻ を押すとカメラの映像に切り替わります。その場合は、⏻ を長く押すとソースを OFF にできます。

TUNE ボタンで操作する

1 |◀◀ TUNE ▶▶| を押す

ソース名	押す	長く押す
FM/AM	選局操作	自動選局（SEEK）
CD	選曲操作	早送り／巻き戻し
ROM（WMA/MP3/AAC）	選曲操作	フォルダーアップ／フォルダーダウン
DVD	チャプターアップ／チャプターダウン	タイトルアップ／タイトルダウン
DivX	ファイルアップ／ファイルダウン	フォルダーアップ／フォルダーダウン
MUSIC RACK	選曲操作	プレイリストアップ／プレイリストダウン
ワンセグ	選局操作	自動選局（SEEK）
交通情報	選局操作	―

オーディオの楽しみかた

ここでは各ソースの基本的な操作方法を説明します。詳しくは*『ナビゲーション／オーディオ詳細編』*をご覧ください。

ラジオを聞く

1 ソースを FM/AM に切り替える *（→ P36）*

2 リスト にタッチして、リスト画面を表示する

3 リストから、聞きたい放送局名にタッチする

▼

選んだ放送局を受信します。

アドバイス

- ビュー にタッチすると、リスト画面は消えます。
- リスト画面は 8 秒間何も操作しないと消えます。

CD、ROM(WMA/MP3/AAC) を聴く

1 CD を挿入する *（→ P25）*

アドバイス

- 本機への録音が終わっていない音楽 CD を挿入した場合は、自動的に本機への録音が開始されます。*（→ P41）*

2 リスト にタッチして、リスト画面を表示する

3 リストから、聞きたい曲にタッチする

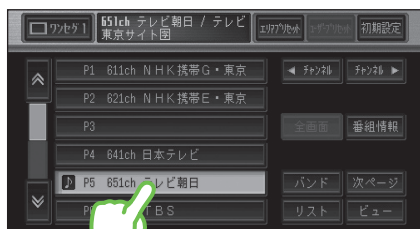
▼

選んだ曲を再生します。

アドバイス

- ビュー にタッチすると、リスト画面は消えます。
- リスト画面は 8 秒間何も操作しないと消えます。

ワンセグ放送を見る

1 **ソースをワンセグに切り替える****（→ P36）**

2 **画面にタッチして操作タッチキーとリスト画面を表示する**

3 **リストから見たい放送局にタッチする**

▼

選んだ放送局を受信します。

アドバイス

- 「ワンセグ」とは、地上デジタル放送のサービスの 1 つです。詳しくは『ナビゲーション／オーディオ詳細編』をご覧ください。
- ビューにタッチすると、操作タッチキーとリスト画面は消えます。
- 操作タッチキーとリスト画面は 8 秒間何も操作しないと消えます。もう一度操作タッチキーとリスト画面を表示するには画面にタッチします。

DVD、DivX を見る

1 **ディスクを挿入する****（→ P25）**

▼

自動的に再生が始まります。

2 **画面にタッチして操作タッチキーを表示する**

3 **操作したい機能にタッチする**

操作画面 1（例：DVD）

操作画面 2（例：DVD）

アドバイス

- ビューにタッチすると、操作タッチキーは消えます。

オーディオ

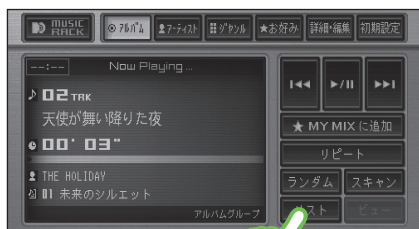
交通情報を聞く

1 ソースを交通情報に切り替える（→P36）

（→P36）

ミュージックラックを聴く

1 ソースを MUSIC RACK に切り替える（→P36）

2 リスト にタッチして、リスト画面を表示する

3 聴きたい曲にタッチする

▼

選んだ曲を再生します。

アドバイス

- ビュー にタッチすると、リスト画面は消えます。
- リスト画面は 8 秒間何も操作しないと消えます。

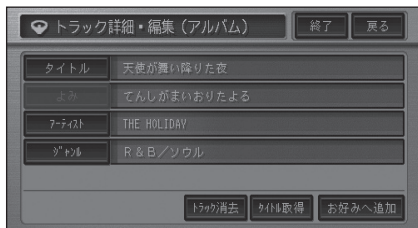
■ミュージックラックについて

CDなどを本機のハードディスクに録音して、いろいろな方法で再生することができる機能です。ミュージックラックには約280枚分*のCDを録音できます。

詳しくは『ナビゲーション／オーディオ詳細編』をご覧ください。

＊ 1曲が4分以内で、アルバム1枚に対して10曲収録されているCDで換算しています。

通常再生画面

詳細・編集画面

録音	CDを挿入すると自動的に4倍速で録音が開始されます。
再生	録音された音声を、いろいろな方法で再生することができます。
編集	録音された音声について、曲名などの情報を編集したり、再生順やプレイリスト（曲の再生単位）などを編集することができます。

■ミュージックラックに録音する

本機への録音が終わっていない音楽CDを挿入すると、自動的に4倍速でミュージックラックに録音されます（オートモード時）。

アドバイス

- 録音中は選曲操作などができません。通常のCD再生操作を行いたいときは、**録音停止**にタッチして、録音を中止してから操作してください。
- 録音モードは、オートモードのほかに、手動で録音するマニュアルモード、CDの先頭の1曲だけを録音するシングルモードがあります。
- 録音モードがオートの場合、録音途中で取り出したCDや、**録音停止** にタッチして録音を中止したCDを再度本機に挿入すると、未録音の曲のみ自動で録音します。
- 録音モードなどについて詳しくは*『ナビゲーション／オーディオ詳細編』*をご覧ください。

取り扱い上のご注意

液晶画面の正しい使いかた

■取り扱い上のご注意

- 市販の液晶保護フィルムを貼ると、タッチパネルでの操作に支障が出ることがあります。
- 液晶画面は指定温度範囲内でお使いください。
  使用温度範囲：－ 30 度～ 70 度
  保存温度範囲：－ 40 度～ 80 度
- 直射日光の当たる状態で長時間使用すると、高温になり、液晶画面が故障する恐れがあります。できる限り直射日光が当たらないようにしてください。

- 液晶画面は、車内での視認性向上のためにむき出しになっています。故障する恐れがありますので、液晶画面を強く押さないでください。
- キズや汚れの原因になりますので、液晶画面に触れるときは、必ず指先で触れてください。
- 本機を使用していないときは、画面モニターを閉じた状態にしてください。
- 画面モニターを開閉／角度調整するときは、指などを挟まれないようにご注意ください。特にお子様にはご注意ください。ケガの原因となることがあります。
- 画面モニターの開閉／角度調整をするときに、物を挟まないようにご注意ください。物が挟まってしまったときは、挟まった物を取り除いてから開閉／角度調整してください。
- 画面モニターの開閉／角度調整を手動または工具を使って無理に行わないでください。画面モニターに強い力が加わると故障することがあります。

■液晶画面について

- 液晶画面の中に小さな黒い点や明るく光る点（輝点）がでることがあります。これは、液晶画面特有の現象で故障ではありません。
- 寒いところでお使いになるときは、電源を入れた後、しばらく画面が暗いことがあります。時間がたつと正常な明るさに戻ります。
- 液晶画面に直射日光が当たると、光が反射し画面が見づらくなりますので、直射日光をさえぎってください。

■小型蛍光管について

液晶画面を光らせるために、液晶画面内部に小型蛍光管を使用しています。

- 蛍光管は約 1 万時間お使いになると寿命になります。(寒いところでお使いになると、寿命が短くなることがあります）
- 蛍光管が寿命になると、画面が暗くなったり、映像が映らなくなったりします。このときはお買い上げの販売店にご連絡ください。

■お手入れについて

- 液晶画面に付いたホコリや液晶画面の汚れを清掃するときは、電源を切ってから、クリーニングクロスでから拭きしてください。
- 液晶画面を拭くときは、ツメで引っかかないように注意してください。液晶画面にキズが付くと映像が見づらくなります。
- 濡れたぞうきんや化学ぞうきんは使用しないでください。また、ベンジンやシンナーなどの揮発性の薬品は使用しないでください。

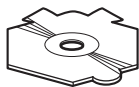
ディスクの正しい使いかた

■取り扱い上のご注意

● 下記マークのついたディスクをご使用ください。
DVD ビデオ

CD

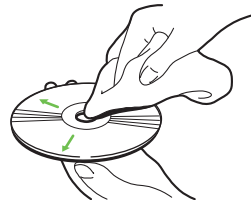
● ひび、キズ、そりのあるディスクを使用しないでください。

● 特殊形状のディスクは、使用しないでください。故障の原因になります。

● ディスクを持つときは、記録面（虹色に光っている面）を触らないようにしてください。
● ディスクにキズを付けないでください。
● ディスクに紙やシールなどを貼り付けないでください。

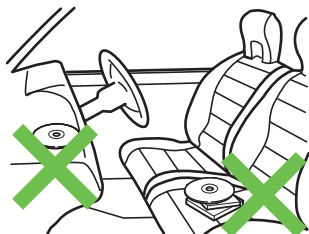
アドバイス

- 製品設計上配慮していますが、機構上あるいは使用環境･ディスクの取り扱いなどにより、ディスク面に実使用上支障のない程度のキズが付くことがあります。これは、製品の故障ではありません。一般的な消耗としてご理解ください。
- 再生できるディスクの種類やファイル形式などについては*『ナビゲーション／オーディオ詳細編』*をご覧ください。

■お手入れについて

● ディスクが汚れたときは、柔らかいきれいな布で、ディスクの内側から外側へ向かって軽く拭いてください。

● ディスクに、ベンジンやシンナーなどの揮発性の薬品をかけないでください。また、ディスクには、アナログ式レコード盤用のクリーナー、静電気防止剤などを使用しないでください。

■ 保管上のご注意

- ディスクは、直射日光の当たるところや高温になるところに、保管しないでください。

- ディスクがそらないように、必ずケースに入れて保管してください。

■ ディスク再生の環境について

- 走行中に振動でディスクのデータを正確に読み取れないことがあります。
- 低温時、ヒーターを入れた直後にディスク再生を始めると、本機内部のレンズやディスクに露が付いて、正常な再生ができないことがあります。このようなときは、1時間ほど放置して自然に露が取れるまでお待ちください。ディスクに付いた露は柔らかい布で拭いてください。
- 高温になると保護機能が働き、ディスク再生が停止します。

故障かな？と思ったら

修理を依頼する前に、以下の内容をチェックしてください。チェックしても直らないときは、販売店に修理を依頼してください（*『ナビゲーション／オーディオ詳細編』*の*「故障かな？と思ったら」*もご覧ください。）。

共通項目

■ 電源が入らない、動作しない

原因	処置
ノイズなどが原因で内蔵のマイコンが誤動作している。	販売店にご相談ください。

■ エンジンスイッチを ON または ACC にすると、モーター音がする

原因	処置
本機がディスクの有無を確認している。	正常な動作です。

■ 映像が出ない

原因	処置
パーキングブレーキをかけていない。	パーキングブレーキをかけてください。
ナビスタンバイ状態になっている。	スタンバイ状態を解除してください。 →*「画面を一時的に消す（スタンバイについて）」（P26）*

■ 音が出ない

原因	処置
音量が 0 になっている。	音量を上げてください。
接続が間違っている。	販売店にご相談ください。

■ ナビのガイド音声やハンズフリーの音量を調整できない

原因	処置
本機の音量ボタンを操作している。	ナビの案内音量、操作音量、受話音量、着信音量の調整は、ナビのメニューで調整します。 →*「ナビゲーションの音量を調整する」（P23）*

■ 液晶画面が暗い

原因	処置
「明るさ」の調整が適切でない。	「明るさ」を調整してください。→*『ナビゲーション／オーディオ詳細編』*
車内の温度が低い。	液晶画面は、周囲の温度が低いと画面が暗くなることがあります。ヒーターで車内の温度を上げてください。

仕様

◆ 共通部

最大消費電流：10A
使用電圧:DC13.2V(10.8～16.0V使用可能)

◆ GPS部

受信方式：
12チャンネルマルチチャンネル受信方式

◆ オーディオ部

最大出力：50W×4
負荷インピーダンス：4Ω
VTR映像入力レベル：1Vp-p/75Ω
イコライザー：3バンドパラメトリック
［周波数（F＋R)］
LOW：40/80/100/160Hz
MID：200/500/1k/2kHz
HIGH：3.15k/8k/10k/12.5kHz
［調整幅］レベル：±12dB
Q調整：4段階

◆ DVDプレーヤー部

リージョンNo：2
対応メディア：
DVD-VIDEO、DVD-R/RW（video mode/VR mode)、CD-ROM、CD-DA、CD-R/RW
デコーディングフォーマット：
DivX ： HomeTheater Ver.3.11、Ver.4、Ver.5.2
WMA ： Windows Media Audio Ver.7 & 8 & 9
MP3 ： MPEG-1 & 2 & 2.5 AUDIO LAYER-3
AAC ： iTunes Ver.4.6

◆ FMチューナー部

受信周波数帯域：76.0～90.0MHz
音声：ステレオ

◆ AMチューナー部

受信周波数帯域：522～1 629kHz
音声：モノラル

◆ ワンセグチューナー部

放送受信：地上デジタル放送方式（日本）
受信チャンネル：470～770MHz
(UHF13～62)

◆ モニター部

画面サイズ：7.0型ワイド
画素数：336 960画素（1 440×234）
方式：TFTアクティブマトリクス方式
使用温度範囲：－30～70℃
保存温度範囲：－40～80℃

◆ 外形寸法

本体取付寸法：
180（W）×100（H）×160（D）mm
本体ノーズ寸法：
189.5（W）×110（H）×29（D）mm
GPSアンテナ：
33（W）×36（H）×14（D）mm

◆ 質量

本体：3 150g

◆ 付属品

GPSアンテナ：1
ワンセグ用変換ハーネス：1
タッチパネル用調整ペン：1
クイックガイド：1
ナビゲーション／オーディオ詳細編：1
インターナビ・プレミアムクラブ編：1

商標・著作権等

- 本製品は、電気通信事業法に基づく設計認証を取得しています。
  認証番号：A04-0215001
- ドルビーラボラトリーズからの実施権に基づき製造されています。Dolby、ドルビー、Pro Logic 及びダブル D 記号はドルビーラボラトリーズの商標です。

DOLBY DIGITAL

- 本製品は、マクロビジョンコーポレーションおよび他の権利保有者が所有する合衆国特許および知的所有権によって保護された、著作権保護技術を搭載しています。この著作権保護技術の使用にはマクロビジョンコーポレーションの許可が必要であり、同社の許可がない限りは一般家庭及びそれに類似する限定した場所での視聴に制限されています。解析や改造は禁止されていますので行わないでください。
- DivX® Certified 製品
- DivX、DivX.Certified、および関連するロゴは、DivX,Inc. の商標です。これらの商標は、DivX,Inc. の使用許諾を得て使用しています。

- Windows Media™ は、米国 Microsoft Corporation の米国およびその他の国における登録商標または商標です。

- MP3 とは MPEG Audio Layer 3 の略称で、音声圧縮技術に関する標準フォーマットです。本機を提供する場合、非営利目的の個人向けライセンスのみが提供されます。下記放送※で、本機を使うライセンスを提供したり、いかなる形式にせよ、使う権利を意味するものではありません。下記放送※で本機を使用する場合は、それぞれ固有のライセンスが必要となります。詳細は、インターネット上のホームページ http://www.mp3licensing.com をご覧ください。
  ※営業目的、すなわち利益の発生するリアルタイム放送(地上波放送、衛星放送、ケーブルテレビを始めとするメディア)、インターネットを使った放送やデータ転送、イントラネットを始めとするネットワーク、あるいはペイオーディオやオンデマンド方式のオーディオといった電子的放送番組の配布システムなど。
- Gracenote® は、グレースノート社の登録商標です。Gracenote ロゴおよびロゴ標記および "Powered by Gracenote" ロゴはグレースノート社の商標です。

※Gracenote の概要、特許及び商標、エンドユーザー使用許諾書については『*ナビゲーション・オーディオ詳細編*』に記載されています。

- FOMA/ フォーマは株式会社エヌ・ティ・ティ・ドコモの登録商標です。
- cdmaOne は CDG (CDMA Development Group) の登録商標です。
- は、財団法人道路交通情報通信システムセンターの商標です。
- DVD VIDEO は DVD フォーマットロゴライセンシング (株) の商標です。
- 「ATOK」は株式会社ジャストシステムの登録商標です。

付録

- 本製品に収録されたデータ及びプログラムの著作権は、弊社及び弊社に対し著作権に基づく権利を許諾した第三者に帰属しております。お客様は、いかなる形式においてもこれらのデータ及びプログラムの全部または一部を複製、改変、解析等することはできません。
- その他、製品名等の固有名詞は各社の商標又は登録商標です。
- お客様が録音したものは、個人として楽しむなどの他は、著作権法上、権利者に無断で使用できません。
- 弊社は、本製品に収録された地図データ等が完全・正確であること、及び本製品がお客様の特定目的へ合致することを保証するものではありません。
- 本機は日本国内専用です。GPS の測位範囲が異なる外国ではご使用頂けません。
- 本製品の仕様及び外観は、改善のため予告なく変更する場合があります。また、取扱説明書の内容と実物が異なることがあります。その場合における本製品の改造、またはお取り替えのご要望には応じかねます。

■ 商品についてのお問い合わせは、お買い求めの販売店または
株式会社ホンダアクセスお客様相談室までお願いします。

株式会社ホンダアクセス「お客様相談室」

全国共通フリーダイヤル　　0120-663521

（受付時間：**9時～12時　13時～17時**／但し、土日・祝祭日は除く）

販売元　株式会社ホンダアクセス　〒352 - 8589　埼玉県新座市野火止8丁目18番地4号

製造元　パイオニア株式会社　〒153 - 8654　東京都目黒区目黒1丁目4番地1号

HONDA

PART NO.08A40-3K0-4000-80
PART NO.CRA4006-A